

「ひらおで暮らす」を支える

あむあむ

ひらお社協だより

10.13発行

2023 No.215

なつ ぞら もと ねん かい さい
夏空の下 4年ぶりに開催！



あいあむフェスタ14

8月20日、平生町ボランティアグループ連絡協議会の皆さん主催による、24時間テレビ協賛事業「あいあむフェスタ14」が4年ぶりに開催されました。会場では、各グループのバザーの出店やチャリティー展示、金魚ちょうちんキット体験等、子どもから大人まで楽しめる企画が準備され、多くの来場者の笑顔と活気で賑わいを見せました。当日は、小・中学生および高校生の児童・生徒の皆さんにも、街頭募金やバザーブースの運営・手伝い等にご協力いただきました。

街頭募金の様子



【編集・発行】

社会福祉法人 平生町社会福祉協議会

平生町大字平生村 618-2 あいあむ

TEL 56-8000 FAX 56-8020

✉ mail fukushi@hirao-shakyo.or.jp

🌐 HP https://hirao-shakyo.or.jp



ひらお社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

ひらおの町を良くするしくみ

10月1日より「赤い羽根共同募金運動期間」がはじまりました

●赤い羽根共同募金運動とは？

じぶんの町を良くするしくみ

1947年に始まった赤い羽根がシンボルとなっている募金運動です。“じぶんの町を良くするしくみ”として、平生町内の様々な活動に役立てられています。

●募金の公平性のために

平生町内で使われる募金が、どのような活動に使われるかは、毎年審査委員会を開き、審査が行われています。

●募金の方法

いろいろな方法でたくさんの皆さまにご協力いただいています。

戸別募金

各ご家庭、世帯の皆さま

学校募金

児童生徒、教職員の皆さま

街頭募金

店舗の入り口などで呼び掛ける募金

その他の募金

イベント募金、協力店募金 など

職域募金

職場内の従業員の皆さま

大口募金

個人や団体、企業の皆さま

担当地区の民生委員児童委員さんが募金の依頼にまわられます！

赤い羽根共同募金運動ポスター受賞作品をご紹介します！

最優秀賞



平生中学校1年
みずた るな
水田 瑠七さん



平生小学校6年
あいもと
相本 まどかさん

優秀賞



平生中学校3年
おおもと かいと
大本 海斗さん



平生中学校2年
いしい ゆえ
石井 悠絵さん

佳作



平生中学校1年
うめもと みはね
梅本 愛羽さん



平生小学校6年
くわはら りの
桑原 梨乃さん



平生小学校2年
にしやま よしき
西山 祥輝さん

ご応募いただいたすべての作品を12月8日まで“あいあむ”にて展示しています。ぜひ、お立ち寄りください。

あなたのお気持ちがひらおの幸せを支えています

共同募金の使いみち

昨年度、平生町では、たくさんの皆さんにご協力をいただき、総額3,227,171円の募金をお寄せいただきました。平生町で集まった募金の約70%は平生町のために、約30%は山口県全体の広域的な課題を解決するための活動や災害時などの緊急支援金に使われています。

住民福祉活動のために

- ボランティア団体などへの活動助成
- 地域福祉活動に関する広報など

ふれあい推進員研修会



障がい理解のために

- からの不自由な方々や家族会の活動への助成
- 障がい理解の啓発活動 など

点訳教室の開催



高齢者のために

- いきいきサロン活動や支え合い活動への助成 など

いきいきサロン



子どもたちのために

- ふくし講座の開催
- 平生中学校立志の集い
- 学校での福祉体験
- 子どもたちへの食の支援 など

アイマスク体験



歳末たすけあいに

- 年末年始をおひとりで過ごすおとしよりへの「年越しそばのお届け」
- 歳末たすけあい見舞金など

年越しそばのお届け



山口県全域の福祉活動に

- 災害時の緊急支援金や災害ボランティアセンター運営支援など被災地支援
- 県内の福祉施設への援助 など

災害ボランティアセンター



協力店（募金箱設置店）のご紹介

アルク平生店 上野商店 うどんの釜屋
 大野地域交流センター ジュンテンドー平
 生店 鈴木酒店 ひらお特産品センター
 藤井米・釣具店 ホームプラザナフコ平生
 店 マックスバリュ平生東店 よこみち菓
 子舗 よなみや薬局（敬称略・五十音順）

赤い羽根共同募金



にご協力をお願いします！

【共同募金に関する詳しいお問い合わせは】

山口県共同募金会平生町共同募金委員会
 あいあむ内 TEL 56-8000

ふくし講座「十代の君たちへ」

みんなで楽しく手話を学ぼう!

8月17日、町内の小学4年生から高校3年生を対象にした、ふくし講座「十代の君たちへ」を開催しました。今年度は、『みんなで楽しく手話を学ぼう!』と題して、町内在住の高根光江先生を講師にお招きし、耳が聞こえない方の生活の様子や、ご自身が生活の中で工夫されていることについてお話しいただきました。その後、自己紹介で使える手話の体験や、お話をジェスチャーで次の人に伝える伝言ゲームが行われ、子どもたちは相手に上手く伝わるようにと、表情も工夫しながら取り組まれていました。講座終了後には、「耳が聞こえない方に出会ったら進んで声を掛けたい」「手話と一緒にジェスチャーも使うことで楽しくコミュニケーションをとることができると分かった」等の感想が聞かれ、様々なコミュニケーション方法で伝わる楽しさを学ばれた様子でした。



フリースペース

あいあむを実施しました!

夏休み期間中の毎週水曜日、あいあむを子どもたちの居場所の一つとして開放しました。今年度も感染防止に配慮しながら、全5回(8月9日は台風のため中止)実施し、210名の皆さんが来所されました。夏休みの宿題に取り組みれたり、折り紙やカードゲームをされたりと、中高生ボランティアや平生町社協で実習を行っていた山口県立大学の学生も交えながら、楽しい時間を過ごされている様子でした。昼食には、れすとらん♡あいあむのカレーを無料で提供し、元気の良い「いただきます!」のあいさつとともに、おいしそうに召し上がられていました。また、あいあむフェスタの展示作品として、来所された子どもたちから「将来の夢」を募集し、飾りつけもしていただきました。



赤い羽根共同募金オリジナル

ガチャガチャ募金

赤い羽根共同募金会では、募金資材入りのカプセルの入ったガチャガチャを設置しています。カプセルの中身は、赤い羽根とレノ丸、市町の観光名所等とのコラボデザイン缶バッジで、山口県内の各市町をイメージしたものになっています。今回、缶バッジのデザインをリニューアルしました。

カプセルを購入(1回200円)することで赤い羽根共同募金への寄付につながります。

皆さまのご協力をお待ちしています。

【ガチャガチャ設置場所】

あいあむ (平生町平生村618-2)



イタリアーノひらお

赤い羽根×レノ丸コラボ缶バッジ全20種類

1回200円(募金) ガチャガチャ募金

赤い羽根×レノ丸「コラボ缶バッジ」



山口県内の観光名所など
コラボしているよ!



全20種類

ガチャガチャ募金の代金は、全額「赤い羽根共同募金」への寄付になります。

じよんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金



わたしたちのまち“ひらお”を私たちの手で住みよいまちへ！
 福祉の輪づくり運動情報

さがちく 佐賀地区

こころをこめて 友愛訪問

友愛訪問は、佐賀地区福祉の輪づくり運動推進委員会の皆さんが見守り活動の一環として毎年実施されている活動で、今年も9月15日から21日の期間に、対象の85歳以上の方(184名)のお宅を訪問されました。手土産には、「お健やかに」というメッセージと、何か困りごとがあった際に気軽に相談いただけるようにとの思いをこめ、担当地区の民生委員児童委員さんやふれあい推進員さんの連絡先が書かれた掛け紙をつけてお届けされています。友愛訪問のみならず、日頃から地域の方々と顔を合わせ、声掛けをされることで、住民同士のつながりを大切に守っておられる皆さん。地域の困りごとをお一人で抱え込まないよう、定期的に情報共有をしながら活動されています。



手土産準備の様子

そねちく 曾根地区

ふれあい推進員研修会

10月4日、曾根地区福祉の輪づくり運動推進委員会の皆さんが赤い羽根共同募金の特別助成プログラムを活用し、『ひきこもり支援を考える』をテーマに研修会を開催されました。昨年度に続き、スクールソーシャルワーカーである岩金俊充氏より、ひきこもりの原因や特徴、本人やその家族に対する支援やかかわり方のポイントについて、事例を交えながらお話しいただきました。本人と信頼関係を構築するための声掛けの方法や、支援の手順について解りやすく解説が行われ、皆さんの日頃の活動につながる充実した研修となられた様子でした。



◀特別助成プログラムの決定に伴い、山口市にて開催された交付式に出席されました。



共同募金を活用して地域活動をしてみませんか

赤い羽根共同募金公募助成

共同募金の助成金を活用して、町内の地域団体の皆さんが取り組む「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを推進する活動」を応援します。

【助成対象】

地域住民の参加、協力により福祉課題の解決に取り組む活動(令和5年度内に実施完了する活動)

【助成金額】

一活動につき5万円を上限とします。

* 予算の範囲内とするため、申請団体が多数の場合は助成金の減額や否決となる場合があります。

【申請方法】申請書類をあいあむへ提出

【お問合せ】

あいあむ(平生町社会福祉協議会)

TEL 56-8000

赤い羽根共同募金 審査委員会開催

平生町共同募金委員会では、募金の使途の透明性や適正な運用を確保するために、審査委員会を設置し、毎年審査会を開催しています。今年度も8月22日に7名の審査委員の皆さんが、町内のボランティアグループや社会福祉協議会等10団体から申請のあった活動内容と助成額について審査が行われました。

審査結果をもとに9月4日の運営委員会で今年度の募金目標額の設定が行われました。今年も10月より共同募金運動が始まっています。皆さまのご協力をお願いいたします。

さいまつ
歳末たすけあい
みまいきん
見舞金のお知らせ

さいまつ じぎょう いつかん こんねん ど しんせい
歳末たすけあい事業の一環として今年度も申請を
うつけます。

たいしやう
対象

ちやうないざいじゆう じゆうみんぜいひ かぜい かた せたい
◇町内在住の住民税非課税の方(世帯)のうち
以下項目のいずれかに該当する方

- 65歳以上で次の条件の両方を満たす方
 - 介護保険の認定が要介護5(12月1日現在)
 - 6ヶ月以上在宅で生活している方
- 在宅で1年以上にわたり療養されている方
- 町内在住の重度の心身障がい者で次の条件のいずれかを満たす方
 - 身体障害者手帳1級もしくは2級を所持する方
 - 療育手帳Aを所持する方
 - 精神障害者保健福祉手帳1級を所持する方
- 母子・父子世帯(生活保護受給世帯は対象外)

ひつやうしよるい
必要書類

- しんせいしよ じゆうみんぜいひ かぜいしよめいしよ
・申請書 ・住民税非課税証明書
- 上記1の項目に該当する方は、介護保険証の写し
 - 上記3の項目に該当する方は、各手帳の写し

うけつけきかん
受付期間

れいわ ねん がつ にち きん にち きん
令和5年12月1日(金)～8日(金)まで

といあわ
お問合せ

ひら おちやうしやかいふく しきやうぎかい
あいあむ(平生町社会福祉協議会)
ひら おちやうひら おむら
平生町平生村618-2 TEL 56-8000

さんか
ボランティアに参加して
えがお ことし
笑顔で今年をしめくろう!

さんかしゃ
参加者募集!

としこ はいしよく
年越しそば配食
ボランティアを募集します!

ことし ねんまつねんし
今年も、年末年始をおとしよりのみで
すごされるご家庭へ「年越しそば」をお
とど かにてい としこ
届けする配食ボランティアの募集を行います。
ねんれい と みな おう
年齢は問いません。皆様のご応
ま
答をお待ちしています。

【とき】12月31日(日)
ごぜんちゆう じかんていど
午前中(1～2時間程度)

もうしこ といあわ
【お申込み・お問合せ】

ひら おちやうしやかいふく しきやうぎかい
あいあむ(平生町社会福祉協議会)
TEL 56-8000

しやうさい
※詳細はボランティアの方へ直接ご連絡
いたします。
ていいん めい しだいし き
なお、定員50名になり次第締め切ら
せていただきますので、ご了承ください。

ぶつぴん きざう
物品を寄贈いただきました

がつ にち かぶしきがいしや ひら おてんさま ちいきしやかいこうけん いつ
9月26日、株式会社ダイナム平生店様より、地域社会貢献の一
かん せつけんなど せいかつぶつぴん きざう
環としてティッシュペーパーや石鹸等の生活用品を寄贈いただき
ました。

いただいた物品は、ちいきふくし かつ
どう や サロン活動等で有効に活用さ
せていただきます。
ありがとうございます。



生活用品 (株)ダイナム平生店様

寄贈

河田 福泉 幸枝様 御主人 隆一様

香典返し

◆ご芳志ありがとうございました◆
(8/1～9/30迄)(順不同)